

公明こうち 市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住所／〒780-0870
高知市本町4丁目1番24号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485

2015年(平成27年)8月1日 第30号

高知市議会 KOMEITO 公明党

第450回

高知市
議会
定例会

公明党の新人議員2名が初質問
新体制の高知市議会公明党が地方創生に全力！



おおくぼたかし
大久保尊司 議員



いとうひろゆき
伊藤 弘幸 議員



にしもりみわ
西森 美和 議員

大久保尊司議員は、トップバッターで初質問を行いました。

◆「待機児童ゼロ」と「子育て支援拠点」
「子ども・子育て支援事業計画」に盛り込まれた平成29年度末までの待機児童ゼロ政策を質問。子ども未来部長から「0歳～2歳児を中心とした定員の増加が必要であり、①既存施設の定員見直し②耐震化等による施設整備時の定員の増③新規施設の認可④認定」とも園の普及などを進め、保育士の確保にも努めていく旨の答弁がありました。

また東部と北部に未整備である地域子育て支援センターの早期の設置を求め、市長より「平成31年度までを目指し整備をする」との答弁を得ました。

◆浸水対策について
本市の浸水対策の強化を要請。執行部から「最大規模の降雨・高潮を前提とした内水氾濫等のハザードマップを本市で作成。公表することにより、住民の安全な暮らしに繋げたい」との答弁がありました。また、本市の浸水被害と内水排除対策についてただし、「多発する集中豪雨は、現在の公共下水道施設の整備水準を上回ることも多く、改正水防法に基づき、ハド・ソフト対策などを効果的に組み合わせ取り組む必要がある」との見解が示されました。

伊藤弘幸議員は、次のとおり初質問を行いました。

◆選挙行政について
先の統一地方選挙の投票率が過去最低であったことに触れ、投票率向上を目指し質問を行いました。今回より開設された高知大学朝倉キャンパスの期日前投票所の設置継続を求めたところ、執行部から「今後も積極的に取り組んでいく」との大変前向きな答弁を得ました。

また18歳選挙権導入に関する主権者教育の充実について質問し、執行部から「選挙人の主権者意識の醸成を図り、今後小中高校での模擬投票への協力を積極的に取り組んでいく」との答弁がありました。

◆指定避難所のAED設置について
本市ふれあいセンターやコミュニティセンターの全施設へのAED（自動体外式除細動器）の設置を提案したところ、執行部から「今後安全安心の確保のため計画的な設置に取り組む」との前向きな答弁を得ました。

西森美和議員は、次のとおり初質問を行いました。

◆切れ目のない母子支援について
妊娠・出産・育児までを切れ目なく支援する「子育て世代包括支援センター・ネウボラ」の早期の導入を提案しました。『ネウボラ』とは「助言する」という意味を持つフィンランド発祥の支援制度で、妊娠から子育てまでを貫してサポートするものです。国における公明党の強い推進に安倍首相が「全国で整備する」と明言しましたことで、全国的に大きく動き始めました。

本市には、母子が多くの困難を抱える出産前後の支援が極めて薄いという課題があり、これまででも母子健康手帳の交付時から保健師がかかるわる体制づくりなどを要請して参りました。加えてこの取り組みは、災害時に要支援者となる母子にいち早く手を差し伸べるための重要な施策として、多面的に取り組んできた経過があります。

今議会では、交付金の活用など財源の確保も提示したうえで『高知市版・ネウボラ』の設置と、まちなかを含む市内5ヶ所の重要な拠点の整備と「かかりつけ保健師制度」の導入を提言しました。市長から「総合戦略で検討中の『子育て支援センター』の再整備は、『高知市版ネウボラ構想』が大きなエイトを占めていく」との明確な方向性が示され、子ども未来部長からは「すべての妊婦と母子健康手帳交付時に面接ができるよう検討する」との答弁を得ました。

◆多岐にわたつて質問をしました。

◆人口構造の見通しについて

市長の提案する高知市版総合戦略における人口構造の根拠と妥当性について、極めて厳しい人口動態の改善を図る政策を、総合戦略の成案に反映させることを求めました。

◆自転車の安全走行について

悪質な運転を繰り返す自転車の取締りが強化されることに関連し、通勤通学時の安全走行の徹底と、自転車専用レーンなどの道路整備についてただしました。岡崎市長からは、実態調査を行い、市民ニーズにあつた危険個所の解決について取り組む旨の答弁がありました。

◆空き家等対策について

この対策は、行政も所有者も、近隣住民もそれぞれに配慮と責任を持つた対応が求められるとの視点を持ち質問を行いました。今後は、特措法を活用し、老朽住宅除却事業など他の制度とリンクした本市の積極的な取り組みを行なうことを探し、除却後の減免措置や職員体制などを促すことを提案をしました。

◆上下水道局の予算の繰越し

下知北排水分区、下知南第一分区の雨水対策として必要である下知ポンプ場の用地獲得の進捗状況をただし、執行部からは、年度内契約を目指し取り組む旨の答弁を得ました。

高木妙議員は、消防行政・農業政策など多岐にわたつて質問をしました。



たかぎたえ
高木妙議員

寺内憲資議員は、次のとおり個人質問を行いました。

◆公共施設マネジメント計画について

高知市議会公明党が27年度予算要望書により求めていた実効性のある公共施設マネジメント計画の策定について市長に

反対の立場で討論に立ちました。
(概略)『言うまでもありませんが、わが国並びに国際社会の平和と安全を守るために、最も大切なことは紛争を未然に防止する外交努力であります。』と前置きした上で、『意見書では、抑止力の備えと国際協力の仕組みが必要とされている現状認識の検分の甘さ、「他國の防衛」それ自体を目的とする集団的自衛権は、今後もそれ自体を認めない』という正しい認識と専守防衛の基本姿勢をいささかも変更していない自衛の措置について、無理解と誤認から正しい認識がされていない』と指摘し、反対討論を行いました。

採決の結果、16対17の賛成少数で、「安保関連法案に反対する意見書議案」は否決されました。



寺内のりよし
憲資議員

監査委員あいさつ

西森 美和

この度、高知市監査委員に就任いたしました。高知市の財務事務の執行や、公営事業の管理が適正かつ効率的に行われるよう監査業務を担わせて頂きます。住民の皆様の視点で務めて参りますので、ご指導の程、何卒宜しくお願い致します。

※監査の結果については、高知市ホームページで公表されています。

常任委員会・議会運営委員会	
総務常任委員会	高木 妙
建設環境常任委員会	寺内 憲資
厚生常任委員会	伊藤 弘幸
西森 美和	大久保尊司
経済文教常任委員会	山根 堂宏
議会運営委員会	寺内 憲資
特別委員会	
行政改革・新庁舎整備調査特別委員会	
○山根 堂宏	
南海地震等災害対策調査特別委員会	
○高木 妙	伊藤 弘幸
都市再生調査特別委員会	
西森 美和	大久保尊司
(○委員長)	(○副委員長)

安保法案「反対」を否決

「山根堂宏代表が反対討論へ」



高知市議会定例会において、今国会で審議中の平和安全法制の関連法案に反対して、市議会2会派から「安保関連法案に反対する意見書議案」が共同提案されました。

運転免許証の更新手続きの際、担当官が講習の中で話された「防衛運転」の言葉が印象に残っています。▼誰もが、交通事故を起こそうとは思っていない。事故に遭わない、事故を防ぐにはどうしたらいいか?▼そこで、「防衛運転」とは、他の運転者や歩行者が仮に不適切な行動をとろうが、その他の悪い条件があるが、事故の発生を防止できる運転のこと。▼車同士の事故で、「自分の責任で事故が起こったのではない」という場合でも、その事故を「もらしい事故」あるいは「被害事故」と呼ぶ。これらの事故も「防衛運転」の考え方から見れば、ほとんどは防止できる事故という指摘。▼具体的には、①細心の注意、②距離の確認、③余裕運転、④早めの進路変更や右左折の合図、⑤運転モラルの励行など。▼暑い季節で運転する。共に「防衛運転」に心がけましょう!

太陽